

概 況

○平成30年度第 2 四半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）の経営状況について

売上高	772	（前年度比 37）
営業利益	277	（前年度比 47）
当期純利益	218	（前年度比 26）

入居率 平成30年 9 月末現在 全体99%
 （平成29年度末現在 全体98% ）

○平成30年度第 2 四半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）までの実績

（ 1 ） 前年度同期実績との比較 （金額の単位は百万円）

	30年度	29年度	増減	増減説明
売上高	772	734	37	賃料収入 +32
営業費用	495	505	▲ 9	水道光熱費 ▲11 修繕維持費 ▲ 6 クレジット手数料 + 5 占用料 + 2
営業利益	277	229	47	
税引前当期純利益	251	192	59	
法人税等	32	0	32	
法人税等調整額	-	-	-	
当期純利益	218	192	26	

（ 2 ） 平成30年度第 2 四半期予算との比較 （金額の単位は百万円）

	決算	予算	増減	増減説明
売上高	772	755	17	賃料収入 +8
営業費用	495	515	▲ 19	修繕維持費 ▲21 クレジット手数料 + 4
営業利益	277	239	37	
税引前当期純利益	251	209	42	
法人税等	32	23	9	
法人税等調整額	-	-	-	
当期純利益	218	186	32	

団体名： クリスタ長堀株式会社

所管局： 建設局

経営改善に向けた課題及び取組

30 年度の目標及び取組	これまで（30 年度 1・2 四半期）の取組及び成果		今後（30 年度 3・4 四半期）の目標及び取組
（課題）	（これまでの取組内容）	（成果）	（今後の目標及び取組）
◎収益の確保と地下街の活性化 民間事業者の専門的なノウハウを地下街運営に活用しながら、賑わいの創出、賃料収入の確保に努め、安定的なキャッシュフローを維持する。 ○賃料収入（目標） 平成 30 年度 1,166 百万円 〔前年実績比 2.3%増〕 ○テナント売上高（目標） 平成 30 年度 92 億円 ○年間入室率（目標） 平成 30 年度 99% ○資金残高（目標） 平成 30 年度末 2,628 百万円 （中期経営計画 1,975 百万円） （特定調停事業計画 969 百万円）	○営業方針に基づく販促活動の実施 ・チェックバックキャンペーン（5 月、9 月） ・プレミアムフライデー（毎月） ・GW キッズフェスタ（5 月） ・情報誌「CRYSTYLE」の発行（2 回） ・新規ホームページ、Instagram、Line@リリース ○空店舗区画の解消 売上不振店舗の入替えや賃料負担力の高い店舗の誘致 ○地下街バリエタウン（北側区画）の活性化 ・顧客ターゲット、誘致店舗イメージ及び総投資額などリニューアル方針の決定 ・共用部リニューアル整備方針を地下街運営事業者と検討	○賃料収入 第 1 四半期 2.9 億円（前年 2.7 億円） 第 2 四半期 2.9 億円（前年 2.8 億円） 計 5.8 億円（前年 5.5 億円） ○テナント売上高 第 1 四半期 23.9 億円（前年 21.7 億円） 第 2 四半期 23.7 億円（前年 22.8 億円） 計 47.6 億円（前年 44.5 億円） ○入居率 平成 30 年 9 月末 99% （H30.5 末 約 3 年ぶり（H27.7）に全区画入居） ○新規店舗の誘致 地下街MDに即した店舗の誘致 （リンツショコラブティック、さち福や） ○資金残高 平成 30 年 9 月末 2,807 百万円	○平成 30 年度目標の確実な達成 賃料収入、テナント売上高、年間入室率及び資金残高 ○営業方針に基づく販促活動の実施 （施設ブランドイメージの向上） ・ターゲットに即した営業・販促施策の実施〔各種シーズンイベントや「CRYSTYLE」発行等〕 ・WEB コミュニケーションの活用〔ホームページ、SNS など〕 ・店舗間の回遊を意識したコラボ企画 ○地下街バリエタウン（北側区画）の活性化 ・リニューアル方針に基づき、次年度実施に向けて地下街運営事業者と詳細検討 ○次年度予算の検討・決定 ・リニューアル工事に伴う賃料減収対策
◎安全、安心、快適な地下街の実現 ○地下街施設の設備更新(電気設備及び機械設備など)の着実な実施 ○地下街の快適な環境づくり ○地下街のにぎわいづくり	○電気設備及び機械設備など ・電気設備及び機械設備の工事発注 ・店舗シャッター更新工事を計画的に実施 ○地下街の活性化に向けた環境整備 施設イメージと快適性の向上の観点から、地下街の景観づくりを検討 ○地下街利用者の利便性向上 空きスペースを活用し、利便施設の増設を検討	○電気設備及び機械設備など ・エレベーター更新工事に着手 ・自動火災報知設備更新工事に着手 ・熱源設備更新工事に着手 ・階段照明 LED 化改良工事に着手 ・店舗シャッター更新工事を実施 ○地下街の活性化に向けた環境整備 サイン・広場の活用など詳細検討業務に着手 ○地下街利用者の利便性向上 不要施設を撤去し、コインロッカー及びA T M 機の増設に着手	○電気設備及び機械設備など ・平成 30 年度予定更新工事の完成（H31.3 末） ・テナント入替に伴う店舗シャッターの更新 ○地下街の活性化に向けた環境整備 サイン・広場の活用などの検討（継続） ○地下街利用者の利便性向上 ・コインロッカーの増設（5 か所） ・A T M機の増設（2 台）

団体名：クリスタ長堀株式会社
所管局：建設局

資料3

平成30年度第2四半期の決算状況（損益計算書）

（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

（単位：百万円）

	30第2四半期 決算①	29第2四半期 決算②	（参考） 29末決算	（参考） 28末決算	増減①-② (対前年同期比)	予算比(第2四半期時点)	
						30予算③	増減①-③
売上高	772	734	1,505	1,498	37	755	17
営業原価	463	473	968	952	▲ 10	483	▲ 19
売上総利益	309	261	536	545	48	272	37
販売費及び一般管理費	32	31	66	64	1	32	0
営業利益	277	229	470	481	47	239	37
営業外収益	5	5	8	10	▲ 0	0	4
受取利息	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	4	4	7	9	▲ 0	-	4
営業外費用	29	39	69	67	▲ 9	29	▲ 0
支払利息	29	31	61	64	▲ 1	29	▲ 0
雑損失	0	7	7	2	▲ 7	-	0
経常利益	252	195	409	424	56	210	42
特別利益	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	1	3	6	26	▲ 2	1	▲ 0
固定資産除却損	1	3	6	26	▲ 2	1	▲ 0
税引前当期純利益	251	192	403	398	59	209	42
法人税、住民税及び事業税	32	0	30	0	32	23	9
法人税等調整額	-	-	24	▲ 285	-	-	-
当期純利益	218	192	349	683	26	186	32

※百万円未満端数切捨て

団体名:クリスタ長堀株式会社
所管局:建設局

資料4

平成30年度第2四半期の決算状況（貸借対照表）
（平成30年9月30日現在）

		30第2四半期 決算①	29末決算②	(単位:百万円) 増減①-② (対29末決算比)
資産		8,367	8,421	▲ 53
	流動資産（現金預金）	2,807	2,608	199
	流動資産（その他）	191	370	▲ 179
	固定資産（有形固定資産）	5,101	5,179	▲ 78
	固定資産（その他）	267	262	4
負債		18,825	19,098	▲ 272
	流動負債	1,109	1,195	▲ 86
	固定負債（長期借入金）	16,637	16,819	▲ 181
	固定負債（その他）	1,078	1,083	▲ 4
純資産		▲ 10,458	▲ 10,676	218
	資本金等	100	100	-
	利益剰余金	▲ 10,558	▲ 10,776	218

※百万円未満端数切捨て